

シソ科

タニジャコウソウ

Chelonopsis longipes Makino

兵庫県ランク… EX
環境省ランク… NT

■ 県内分布

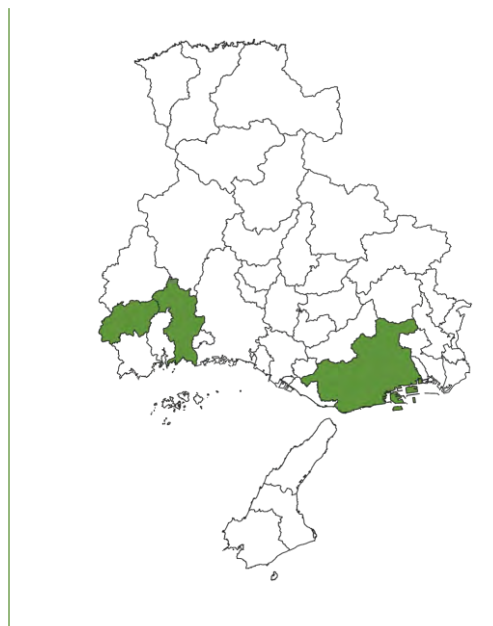
神戸市、たつの市、上郡町

■ 国内分布

本州(関東以西)、四国、九州

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊		特殊生育環境		特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	○



■ 特記事項

県内では3ヶ所で確認されていたが、いずれの場所でも現存が確認できていない。1ヶ所はシカの採食による影響で消失した可能性が高い。2020年版でAランクからEXに変更した。

■ 保護上の留意点

—

■ 種の概要

山の谷間に生える多年草。茎は基部から直立して斜上し高さ50-100cmになり、開出する粗い毛があり、多くは紅紫色を帯びる。葉はやや薄く、広披針形または狭倒卵状長楕円形で長さ8-15cm、幅2.5-5cm、両面、特に脈上には斜上する毛があり、基部は耳状心形となり、長さ5-10mmの葉柄がある。9-10月に開花。花は長い柄の先に1-3個つき、萼は圧毛があつて花時には長さ7-8mm、果時には球状の鐘形となり長さ15-18mmになる。花冠は長さ3.5-4cm、紅紫色。